



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	ごみ処理の適正化、ごみの減量化	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	186kg/人・年			総合計画／後期基本計画において、基本施策(2-2-1)の目標としているため			
活動指標	指標	a 維持管理の適正化	b	ごみ分別の推進	c	公害対策と施設の基幹改良	d	外部委託の検討・見直し
	数値	目標 経常経費の削減	目標	市民の意識啓発を図る	目標	CO2の3%削減	目標	収集運搬・運転業務の委託の検討・見直し

## 3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22
ごみ処理の適正化、ごみの減量化	kg	193.0 kg	197.0 kg	200.0 kg
	%	96.3 %	94.4 %	93.0 %

活動指標名	単位	H20	H21	H22
a 維持管理の適正化	千円	305,652 千円	311,246 千円	302,955 千円
b ごみ分別の推進	回	9 回	12 回	12 回
c 公害対策と施設の基幹改良		—	—	—
d 外部委託の検討・見直し		—	—	—

## 4. 課題と対応

課題
人口は減少しているものごみの排出量は横ばいである。ごみの質的多様化とこれを処理する施設能力の低下が懸念されている。ダイオキシン類への対応強化を含め、廃棄物処理施設の充実が課題である
対応（改善点等）
循環型社会形成めざし、ごみの分別徹底を推進するとともに、大規模改修を図り、施設の性能を回復させ、CO2の排出量削減を図る

## 5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

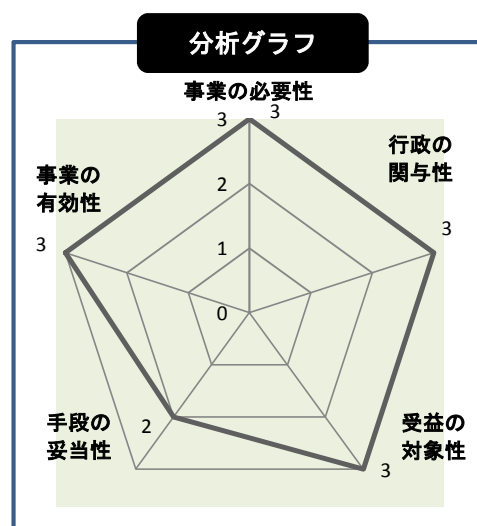
決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		401,238	444,678	387,406	445,865
うち経常経費		305,652	311,246	302,955	319,005
財源内訳	国費				
	県費				36,999
	市債				
	その他	182,489	149,629	162,256	148,253
	一般財源	218,749	295,049	225,150	260,613
うち経常		123,162	179,120	151,357	170,752
事業費に係る人件費		70,044	70,398	72,265	70,950

## 6. H24年度予算の方向性

方向性
増額
理由
平成24年度は大規模改修計画策定費が必要なため

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 事業の必要性が高い
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により、市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 広く市民に享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	2 目的達成のために適切な手段であるが、今後、検討の余地がある
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 ごみ処理の適正化の取り組みができています



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	清掃センター施設の延命化を内容とする改修計画を早期に策定し、実施に移すこと